

秋田市高校生就職支援講座業務委託仕様書

1 事業目的

少子化によって、高等学校の生徒数も減少傾向にあるが、ハローワーク秋田管内における令和4年度新規高卒者の県内就職決定割合は過去2番目に高い77.2%となった。就職希望者の地元志向の高まりを追い風に、高校生を対象とした就職支援講座を開催し、職業意識を醸成するとともに、地元就職の促進を図るもの。

2 事業概要等

(1) 業務名 秋田市高校生就職支援講座業務委託

(2) 各講座ごとの概要

| 講座 | 高校1年生就職支援講座 | 高校2年生就職支援講座 | 高校3年生就職支援講座 |
|------------------|---|--|--|
| 期間 | 10月11日～2月8日 | 10月25日～1月31日 | 7月24日～8月18日 |
| 時間 | 1講座当たり2時間程度 | | 1講座当たり6時間程度(昼休1時間含) |
| 会場 | 当課で指定する場所(学校、公共施設等) | | |
| 概要 | 早い時期から社会や地元の仕事について考える機会を設けることにより、働くことについての意識を醸成する。 また、適正な進路選択につなげる。 | 職業意識の啓発や、自己の職業適性の把握を行う機会を設けることにより、働き続けるための心構えを養う。 また、雇用のミスマッチによる早期離職の抑制や、地元就職の促進を図る。 | 自己分析、企業が求める人材の育成など就職活動上必要なスキルの習得を行うとともに、県内の就職・雇用情勢や、秋田市の魅力を理解し地元就職の促進につなげる。 また、生徒が希望する職業への就職決定や、早期離職の抑制を図る。 |
| 内容 (下線部は重要項目) | 講義形式およびグループワーク等 (1) 将来の「なりたい自分」、「自分には何ができるのか」について (2) 職業意識の醸成について (3) <u>県内就職の状況について</u> (4) <u>地元就職の促進とAターンについて</u> (5) その他 | 講義形式およびグループワーク等 (1) 自分が「就く仕事」、自分の適性について (2) 働き続けるために必要なことについて (3) <u>早期離職抑制・職場定着につながる意識啓発について</u> (4) <u>地元就職の促進とAターンについて</u> (5) その他 | 講義およびグループワーク、ロールプレイング等 (1) <u>地元就職の促進とAターンについて</u> (2) 学生と社会人の違い(働くことの意味、会社が求める人材等) (3) 基本的マナーの習得(姿勢、身だしなみ、挨拶・敬語等) (4) 対人能力の向上(接遇の基本、コミュニケーション能力等) (5) <u>面接での自己PRの方法(話のまとめかた、印象に残る話し方等、自己分析)</u> (6) <u>面接ロールプレイング(入室から退室までの一連の流れ、面接内容等)</u> (7) <u>早期離職抑制・職場定着につながる意識啓発</u> (8) ウェブ面接への対応について (9) その他 |
| | ※1年生から2年生へ内容がレベルアップするものとし、両者の講座内容の違いをはっきりさせること ※秋田市で働く先輩社会人を取材し、インタビュー記事をテキストに掲載すること | | |

(3) 委託期間

契約締結日の翌日から令和6年3月22日まで

3 講座開催日程および会場等

(1) 高校3年生就職支援講座

| | 高校 | 開催日時 | 時間 | 人数 | 備考 |
|----|----------------|--------------|--------------|------|---|
| 1 | 聖霊女子短期大学付属高等学校 | 令和5年7月24日(月) | 9:00 ~ 15:00 | 10人 | 時間内において、1時間程度の休憩(昼食を含む。)をとること。また、市の事業説明等を、市側の進行により30分程度実施するものとする。 |
| 2 | 秋田県立新屋高等学校 | 令和5年7月25日(火) | 9:00 ~ 15:00 | 20人 | |
| 3 | 秋田公立美術大学附属高等学院 | 令和5年7月26日(水) | 8:50 ~ 14:50 | 2人 | |
| 4 | 秋田県立秋田明徳館高等学校 | 令和5年7月27日(木) | 9:00 ~ 15:00 | 40人 | |
| 5 | 国学館高等学校 | 令和5年7月31日(月) | 9:00 ~ 15:00 | 15人 | |
| 6 | 秋田県立秋田工業高等学校 | 令和5年8月1日(火) | 9:00 ~ 15:00 | 35人 | |
| 7 | | 〃 | 9:00 ~ 15:00 | 35人 | |
| 8 | | 令和5年8月2日(水) | 9:00 ~ 15:00 | 35人 | |
| 9 | | 〃 | 9:00 ~ 15:00 | 35人 | |
| 10 | | 令和5年8月3日(木) | 9:00 ~ 15:00 | 34人 | |
| 11 | 〃 | 9:00 ~ 15:00 | 34人 | | |
| 12 | 秋田令和高等学校 | 令和5年8月1日(火) | 9:00 ~ 15:00 | 45人 | |
| 13 | | 令和5年8月2日(水) | 9:00 ~ 15:00 | 45人 | |
| 14 | 秋田市立秋田商業高等学校 | 令和5年8月16日(水) | 9:00 ~ 15:00 | 40人 | |
| 15 | | 令和5年8月17日(木) | 9:00 ~ 15:00 | 40人 | |
| 16 | 秋田県立秋田北高等学校 | 令和5年8月18日(金) | 9:00 ~ 15:00 | 8人 | |
| 合計 | 9校、13日間、16講座 | | | 473人 | |

(2) 高校2年生就職支援講座

| | 高校 | 開催日時 | 時間 | 人数 | 備考 |
|----|----------------|---------------|---------------|------|--|
| 1 | 秋田公立美術大学附属高等学院 | 令和5年10月25日(水) | 13:20 ~ 15:10 | 29人 | 時間内において、市の事業説明等を、市側の進行により15分程度実施する場合がある。 |
| 2 | 国学館高等学校 | 令和5年11月17日(金) | 13:10 ~ 15:00 | 20人 | |
| 3 | 秋田県立新屋高等学校 | 令和5年12月25日(月) | 9:00 ~ 11:00 | 30人 | |
| 4 | 聖霊女子短期大学付属高等学校 | 令和5年12月27日(水) | 9:00 ~ 11:00 | 10人 | |
| 5 | 秋田令和高等学校 | 令和6年1月24日(水) | 13:25 ~ 15:15 | 110人 | |
| 6 | 秋田市立秋田商業高等学校 | 令和6年1月31日(水) | 13:30 ~ 15:20 | 239人 | |
| 合計 | 6校、6日間、6講座 | | | 438人 | |

(3) 高校1年生就職支援講座

| | 高校 | 開催日時 | 時間 | 人数 | 備考 |
|----|----------------|---------------|---------------|------|--|
| 1 | 秋田公立美術大学附属高等学院 | 令和5年10月11日(水) | 13:20 ~ 15:10 | 28人 | 時間内において、市の事業説明等を、市側の進行により15分程度実施する場合がある。 |
| 2 | 秋田市立御所野学院高等学校 | 令和5年10月12日(木) | 9:50 ~ 11:50 | 68人 | |
| 3 | 秋田市立秋田商業高等学校 | 令和5年11月8日(水) | 13:30 ~ 15:20 | 228人 | |
| 4 | 秋田県立新屋高等学校 | 令和5年11月9日(木) | 13:00 ~ 15:00 | 160人 | |
| 5 | 聖霊女子短期大学付属高等学校 | 令和5年12月26日(火) | 9:00 ~ 11:00 | 10人 | |
| 6 | 秋田令和高等学校 | 令和6年1月17日(水) | 13:25 ~ 15:15 | 234人 | |
| 7 | 国学館高等学校 | 令和6年1月26日(金) | 13:10 ~ 15:00 | 25人 | |
| 8 | 秋田県立秋田工業高等学校 | 令和6年2月8日(木) | 9:00 ~ 10:50 | 35人 | |
| 9 | | 〃 | 9:00 ~ 10:50 | 35人 | |
| 10 | | 〃 | 9:00 ~ 10:50 | 35人 | |
| 11 | | 〃 | 13:35 ~ 15:25 | 35人 | |
| 12 | | 〃 | 13:35 ~ 15:25 | 35人 | |
| 13 | | 〃 | 13:35 ~ 15:25 | 36人 | |
| 合計 | 8校、8日間、13講座 | | | 964人 | |

合計35講座 参加者合計1,875名 参加校10校

※実施校等の事情により、日程・人数等の変更又は中止となる場合がある。

4 業務委託の概要

(1) 講座

- ア 原則、対面で実施することとする。
- イ 講師・スタッフの配置人数は、生徒数15人までは1人以上、16人から50人までは2人以上、51人から100人までは3人以上、101人以上は4人以上とする。
- ウ 講座では受託者が作成したテキストを配布することとし、その内容については、市担当者の校正を必要とする。
- エ テキストには、2(2)の各学年の講座内容を盛り込み、学年が上がるごとにレベルアップされた内容とすること。
- オ テキストに係る権利は受託者に帰属するものとし、本業務以外に権利者の許諾を要する利用をしようとするときは、担当課所室と受託者で別途協議するものとする。
- カ 講座開始前に実施に当たり必要な事前調整や打合せを本市の担当者および学校側と十分に行うこととする。

(2) 受講アンケートの実施

アンケート調査票を作成し、各講座修了時、受講生（無記名）および高校教諭へのアンケートを行い、調査結果のとりまとめ等を行う。アンケート内容は、概ね次の設問をベースに調整する。

- ア 講座の感想（役に立ったか、理解できたか、講師の説明はわかりやすかったか等）
- イ 就職活動の準備で大切なことは何か（3年生のみ）
- ウ 受講しての「進路」（1年生）・「働くこと」（2年生、3年生）への意識の変化
- エ 今後受講してみたい講座内容
- オ その他 生徒と教諭の就職に対する意識の違いを分析できるような設問を工夫して設けること。

(3) 完了報告書の提出

各学年ごとの講座が完了したときは、業務完了報告書（開催報告（講座ごとの日時、会場、参加人数、担当講師等を一覧にまとめること）、アンケート結果のまとめ、当日配付資料、開催状況の写真、講座進行上の工夫、講師所感等）を提出すること。

5 その他

- (1) 仕様書に定めのない事項について疑義のある場合は、双方協議の上で決定するものとする。
- (2) 講座の中止等、委託料にかかる変更が生じた場合は、別途協議するものとする。